

ふれあい

Contents

- 02 第3期地域福祉活動計画
- 03 福祉用具貸与事業、社協クイズ
- 04 地域食堂紹介、JA フードドライブ報告
- 05 フードドライブ案内、福祉委員活動紹介
- 06 地区社協役員研修会報告、
今日からできる支え合い、諸行事日程
- 07 障害福祉相談室「きらり」、在宅福祉事業
- 08 寄附者名簿

社協だより
2024年3月号
No.114

市社協の情報は公式 LINE でも発信しています。
ぜひ友達登録をお願いします！！





笑顔でつながる福祉のまち 柳川！

第3期地域福祉（活動）計画ってどんな計画なの？ その5

「第3期柳川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」について、シリーズで概要を掲載しています。今回は、中学校区ごとに開催した地域座談会（令和4年6月実施）から主な意見を説明します。

この座談会では、若者から高齢者まで幅広い年齢層の皆さんで、まず、これからの理想の地域像と現実の状況について意見を出し合いました。そして、今後5年間で自分が取り組みたいこと、地域でできそうなことについて意見を出し合いました。

①テーマ「私たちの地域の理想像と地域の今」

●最も多くあげられたのは、「子ども」に関する意見です。「子どもがのびのびと暮らせる地域である」「子どもの遊び場がある」といった内容や、「子どもと高齢者を含む地域の大人との交流が盛んである」といった内容が非常に多くあげられました。

●「子ども」の次に多かったのが「高齢者」に関する意見です。「高齢者が安心して暮らせる地

域であること」「高齢者が、子どもや若い世代と交流できること」といった内容が多くあげられました。



中学校区座談会の全体の様子

●現状（理想像とのギャップ）について、最も多くあげられたのは「子ども」に関する意見です。「子どもが少くない」「子どもが集う場や遊ぶ場が少くない」といった意見や、「（コロナの影響もあり）子ども会などの行事が減っている」といった意見が多くあげられました。

●子どもの次に多かったのが「高齢者」に関する意見です。「地域の

高齢化が進んでいる」といった意見が多くあげられ、他にも「高齢者の集まりや、異世代との交流の機会が少くない」といった意見や、「（コロナの影響もあり）高齢者の閉じこもりや孤立が見受けられる」といった意見があげられました。



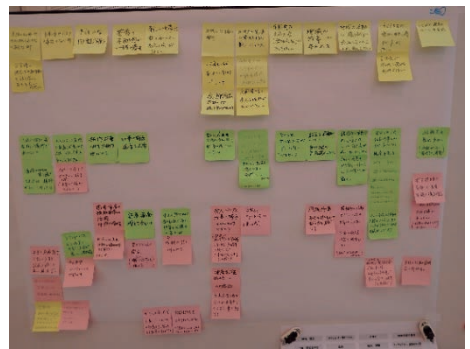
各自が意見を書き出している様子

②テーマ「これからの5年間で私たちにできそうなこと」

●次いで多かったのが「行事」に関する意見です。「地域の行事に自ら参加する」といった意見が多くあげられ、その他にも「若者に参加を呼びかける」や「魅力的な行事の企画・運営」といった意見も複数あげられました。

●他にも、高齢者の見守りに関する意見や、公民館の活用推進に関する意見、また「（困っている人がいたら）区長や民生委員、市や社協に相談する」といった「つなぎ役」に関する意見も複数あげられました。

●地域でできそうなことについて、すべての校区を通じて最も多くあげられたのは「子ども」に関する意見です。「子どもへの声かけや見守りを行う」といった意見が最も多くあげられ、「子どもと交流する行事の開催」や「子どもたちの集いの場づくり」といった意見も多くあげられました。また「子ども食堂やフードバンクの設立」といった意見もあげられました。



各自の意見をグループ分けしている様子

この座談会は、中学校区ごとに6回開催し、合計121人の地域の皆さんにご参加いただきました。



在宅での生活に困りごとはありませんか？



市社協では、高齢やケガにより在宅での生活に困りごとがある方に対し、下記の福祉用具の貸出を行っています。貸出要件や申請方法などお気軽にお問い合わせください！

貸出品	一般世帯		減免世帯※ ¹		備考
	貸出	月額利用料 (税込)	貸出	月額利用料 (税込)	
電動ベッド	×※ ²	—	○	20 円	1 ヶ月を超える貸与期間の方に限定
簡易ベッド	○	20 円	○	10 円	1 ヶ月以下の貸与期間の方に限定
車いす	○	20 円	○	10 円	自走式、介助式、子ども用の3種類を貸出可
歩行器	○	20 円	○	10 円	大人用のみ貸出可
松葉杖	○	20 円	○	10 円	大人用、子ども用の2種類を貸出可
乳児用ベッド	○	20 円	○	10 円	

※1) 減免世帯とは、住民税非課税世帯（世帯分離の有無に関わらず同居家族等の中で最も収入が多い方が住民税非課税である世帯）及び生活保護受給世帯のことで、一般世帯とはそれ以外の世帯のことをいいます。

※2) 社協だより No. 111(令和5年9月号)にてお知らせしておりましたとおり、令和6年4月1日から電動ベッドの貸出対象が減免世帯のみに変更になります。なお、一般世帯の方については、令和6年3月31日まで電動ベッドの貸出申請が可能で、その後2ヶ月ごとに更新手続きを行い、最長2年間の貸出が可能です。

問い合わせ先 本所：☎0944-72-5347 大和支所：☎0944-76-4833 三橋支所：☎0944-73-6955



社協クイズ



穴埋めクイズ！

1～3の中にはそれぞれ同じ文字が入ります。○を埋めてできた言葉をお答えください！

★① い さ ③ か ②

★み ② せ い い い ②

★③ ③ じ ③ヒント:花の名前です 🌸

答え ①②①③にご協力ください！

正解者の中から抽選で3名様に粗品を贈呈します。

応募資格は市内在住の方です。1家族1人まで!!

令和6年3月15日必着!!

前回の答え:わかちあい(かな、カナ、漢字は問わない)

POST CARD
□□□□□□

【応募宛先】
〒832-0058
柳川市上宮永町
6-3
社会福祉協議会
社協クイズ係

【応募方法】
ハガキに
1. クイズの答え
2. 氏名(ふりがな)
3. 住所
4. 年齢
5. 感想(任意)
をご記入のうえ郵送してください。

HPからも応募可能です！



HP: <https://yanagawa-shakyo.or.jp/quiz/>

大人も、子どもも、みんな楽しく！おいしく！ 地域食堂の取り組みが各地で広がっています！

地域食堂とは、地域の公民館等で、子どもからお年寄りまで世代を問わずに食事や会話を楽しむ交流の場です。食事の提供を通して地域をつなぐ温かい取り組みが柳川市内で広がっています。今回は市内の2地区で実施された活動をご紹介します。

【中山地区】

12月25日(月)、中山コミュニティセンターにて、「中山地域食堂『ひだまり』」が開催されました。同食堂は、地域にお住いの皆さまにおいしい食事と大人も子どもも笑顔で集える場所を提供したいという思いから、民生委員、行政区長など地域のみなさんが実行委員会を組織され開催されました。

初回の開催ながら子どもから大人まで125人が足を運び、料理を味わい、楽しみました。

また、同日、(株)ダイナム様からお菓子225点の寄贈をいただきました。



▲「中山地域食堂「ひだまり」」の様子

クリスマス企画として、射的ゲームを実施されました。お菓子は景品として配られ、子どものみならず大人もゲームを楽しみました。同食堂は3月にも開催予定です。

【蒲池地区】

1月20日(土)、蒲池農村環境改善センターにて、「かまちっ子ひろば」が開催されました。今回で3回目の開催となりました。約70人の地域住民が参加され、おにぎりとお汁を食べて温まり、みんなで食事を楽しみました。また、ボランティア団体のみやま飛行機クラブさんをお招きし、紙飛行機作りを体験しました。参加者は、親子や友達で制作を楽しみ、誰が一番遠くまで飛ばせるか競い合いました。参加した子どもたちからは、「楽しかった。家でも紙飛行機作って飛ばしたい。」との声がかれました。



▲「かまちっ子ひろば」の様子

JA柳川女性部・青年部合同で「フードドライブ」を開催

1月16日(火)、JA柳川で4回目の「フードドライブ」が開催されました。

女性部(田島成子部長)の呼びかけで始まったフードドライブは、令和3年度、4年度は年1回、今年度は2回目、今回は青年部との合同開催となりました。

柳川宮農センターには、各支所(蒲池・昭代・柳川・大和・皿垣開・三橋)から、採れたての野菜など、食料品(310点)、日用品(280点)が集まり、市社協に寄贈いただきました。

食料品は、地域食堂や本会の生活困窮者支援事業のほか、3月9日(土)に開催する、ひとり親世帯を対象とした「フードパントリー」等に活用させていただきます。

組合員の皆さま方の温かいご支援ありがとうございました。



▶ JA女性部・青年部の皆さん

ご家庭に眠っている食品はありませんか？

フードドライブにご協力ください！

▼フードドライブについて

ご家庭で余っている食品を募り、食の支援が必要な人へお届けすることで食材を有効活用する活動です。

★食品の主な活用先

- ・生活に困窮された方への食料支援
- ・子育て世帯への食料支援
- ・地域食堂への食品提供 他

▼ご寄付いただきたい食品

お米、インスタント食品、レトルト食品、乾麺、缶詰、調味料、飲料、お菓子、乳幼児食品、ギフトパック（お中元・お歳暮）など

※賞味期限が1ヶ月以上あり未開封のものに限ります。

※食品の他に、洗剤、ティッシュ、タオルなど日用品もありがたくお受けしております。



▼回収ボックスを設置しています

市社協の各支所（水の郷・まほろばやまと・サンブリッジ）に回収ボックスを設置しておりますので、ご協力よろしくお願ひします！



▼企業・商店様からの食品寄贈も募集しています！

食品等の提供についてご検討いただける企業・商店様ございましたら、ご連絡をお願いいたします。

【問い合わせ先】

市社協本所 ☎ 72-5347

『福祉委員』をご存じですか？

▼どんなことをするのか

日常生活の無理のない範囲で、次のような活動をお願いしています。

- ①地域の困りごとを見つける
- ②見つけた困りごとを知らせる
- ③心配な人への声かけ・見守り
- ④地域の福祉活動への参加・協力

▼そもそも福祉委員って何？

現在、少子高齢化や核家族化の急速な進行に加え、ご近所同士の関係も昔に比べると希薄になってきています。そのため、暮らしの中で抱える困りごと（認知症、ひきこもり、貧困、子育ての悩み等）が表面化しにくい時代になっていきます。

地域の中で、民生児童委員さんなどによる見守り活動が行われていますが、一人で複数の地区を担当されているケースも多く、担当地区の課題や情報を全て把握することは困難です。

そこで、より身近な範囲で目配りを行いながら、地域で困っている人やちよつと心配な人をいち早く発見し、支援に繋げていく『地域のアンテナ役』を担っていただいているのが『福祉委員』です。

活動例



民生児童委員や区長、関係機関等への情報提供



日常生活の延長線上で無理なく見守り

住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりに向けて、今後、福祉委員活動へのご理解ご協力をお願いいたします。

安心して暮らせる地域づくりを目指して

地区社協役員研修会を開催



▲活動報告をされる江頭さんと荻島さん

市社協では、1月27

日(土)、柳川総合保健福

祉センター「水の郷」に

おいて、地区社協役員研

修会を開催し、地区社協

関係者が参加されまし

た。

研修では、(株)H A

C O L i B の幸

森彩香さんにご講演いた

だき、地域住民の一人と

して地元大牟田市で取り組んでこられた認知症の方を支える

活動等についてお話いただきました。

講演後は、西宮永地区の江頭俊彦さんと蒲池地区の荻島恵

美子さんから活動報告を行っていただきました。

江頭さんからは、ご自身の土地を無償提供し、社会福祉法人

日本厚生学園さんと取り組んでいらつしやる「ふれあい農園」

の活動についてお話いただき、農園を通して、子どもから高

齢者まで幅広い世代が交流を深めている様子を報告されまし

た。

また、荻島さんからは、蒲池校区のママ友が中心となって、

子どもたちの居場所・遊び場として実施された「かまちっ子ひ

ろば」について報告いただきました。地元の関係者(区長、民

生児童委員、婦人会、小中学校等)を巻き込みながら地域全体

で取り組みを進められている点が印象的でした。

今日かひらきもの
支え合い



「被災地のためにもできること」

元日の能登半島地震、昨年7月の九州北部豪雨など、ここ数年、毎年のように大規模な自然災害が発生し、各地で大きな被害に見舞われています。では、被災地のために私たちは何ができるのでしょうか？

被災地の復旧・復興に大きな役割を果たすのが「災害ボランティア」です。被災地や被災者の方が1日でも早く元の生活に戻ることができるようお手伝いすることを目的としていて、活動内容は、泥出し、使えなくなった家財道具等の運搬、支援物資の仕分けなど被災地のニーズによって様々です。

また、被災地への支援は、現地で活動する直接的な支援だけではなく、募金、被災地で生産された商品の購入、少し状況が落ち着いたら頃には観光で訪れる、など色々な方法があります。

皆様のご支援は「直接」ではなくとも、確実に被災地に『直結』します。皆さんの温かい気持ちを被災地に届けてみませんか？

諸行事日程のお知らせ

心配ごと相談日程

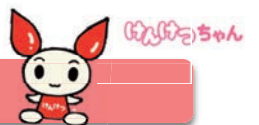
司法書士・民生委員が相談に応じます！

- 日時 第1・3木曜日 13:00~16:00
- 相談 無料
- 場所 柳川総合保健福祉センター「水の郷」
- 問合せ TEL 72-5347

実施月	実施日
3月	7日、21日
4月	4日、18日
5月	2日、16日



柳川市献血実施予定日



柳川市献血推進協議会では下記の日程で献血を実施します。

皆さまのご協力をお願いします！

実施日	曜日	会場
3月7日	木	市役所柳川庁舎
3月14日	木	ゆめマート柳川
3月26日	火	市役所三橋庁舎
3月27日	水	市役所大和庁舎

- 時間 10:00~12:00 / 13:00~15:30
- 年齢基準 男性：17歳~69歳 女性：18歳~69歳
- ※65歳~69歳の方は、60~64歳までに献血の経験がある方に限る

障害福祉相談室きらり

柳川市大和町栄234 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内
TEL 76-4411 FAX 76-4413 営業日：月～金曜日 9時～17時



同じ思いを共有・共感し笑顔に

「発達が気になる子の親の会」

地域子育て支援拠点このゆびとまれで、「発達が気になる子の親の会」を運営されている子育て支援コーディネーター 森郁子さんにお話を伺いました。



ある方から『同じ境遇にある、発達が気になる子の親御さんと話をしてみたい』とメールを頂いた事がきっかけでした。その方のお手伝いをしたいという思いから、先輩親御さんに声を掛けるところ、その方の繋がりで柳川市内の支援機関に協力してもらえることになり、令和4年7月から毎月第3金曜日に開催しています。

参加された皆さんから「疑問への答えが見つかり助かった」「話を聞いてもらって気が楽になった」との声があります。

1部は親御さんだけで話す時間、2部は支援機関を交えて話す時間の2部制で行っています。障がいの診断を受けたことでの悩みや進級時の不安など、どこに相談していいのかわからない事を先輩親御さんの経験談を聞き、支援機関の助言や情報提供を受ける場所になっています。

毎月たくさんの方の参加があり、『発達が気になる子の親御さんと話をしてみたい』と思われる方が多く、親の会のニーズが高かったと感じています。様々な方と繋がることで、笑顔で幸せな生活が送れるお手伝いができればと思っています。

「発達が気になる子の親の会」

柳川市地域子育て支援拠点このゆびとまれ

TEL 72-7706

第3金曜日 13時30分から15時

訪問介護・居宅介護支援事業所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内
TEL 74-3101 FAX 73-6961 営業日：月～金曜日 8時30分～17時

普通の物忘れとはどう違うの？

『認知症』と『加齢』の違い

認知機能の低下を予防する為には、規則正しい生活習慣と社会参加を継続する事が大切です。

★有酸素運動をしましょう。
ウォーキング・体操等



★バランスの良い食事を心がけましょう。
中でも野菜や魚は認知症予防に有効とされています。



★様々な活動に取り組んで脳を活性化しましょう。

記憶力や注意力など認知機能に合わせた脳トレの活用、また「集合時間などを逆算して家を出る」などの順序だてた外出も脳にさまざまな刺激を与えるとされています。

楽しんで取り組めることから始めてみませんか？

加齢による物忘れ

1. 体験した内容の一部を忘れる。
2. ヒントを出すと思い出せる。
3. 忘れたことを自覚している。
4. 失くした物を自分で探そうとする。
5. 最近使っていない物・最近会っていない人の名前が出てこない。



認知症

1. 体験したこと自体忘れる。
2. ヒントを与えても思い出せない。
3. 忘れた事を自覚できない。
4. 失くした物を誰かに盗られたと思う。
5. よく使う物・よく会う人の名前がでてこない。



ホームヘルパー募集

一緒に働いてみませんか？詳しくは当事業所またはQRコードで

ご寄附御礼

社会福祉事業のために次の方々から
ご寄附をいただきました。厚く御礼
申し上げます。

(令和5年11月16日)

令和6年1月15日

寄贈

匿 名	米 50 kg
匿 名	米 20 kg
匿 名	食品類

香典返し寄附

【令和5年11月16日～11月30日】

西蒲池	古賀	靖子(故古賀)	正等
吉富町	中島	理恵(故石橋)	次夫
東魚屋町	沖	信弘(故沖)	泰行
東蒲池	佐藤	恭子(故佐藤)	年香
古賀	古賀	好子(故古賀)	兼治
本城町	浦川	久子(故荒卷美千代)	
明野	田中	貴洋(故田中)	嶺衣

【令和5年12月1日～12月31日】

田 脇	荒巻キヌ子(故荒巻サチヨ)
矢加部	中村 啓子(故中村健一郎)
七ツ家	梅崎 静代(故梅崎 文也)
六合	藤木美知子(故藤木 繁幸)
本城町	古賀 恵子(故島添 昭三)

【令和6年1月1日～1月15日】

佃町	山田	亮子(故藤丸)	サア
調布市	平河	義久(故平河)	弘美
明野	渡辺	洋児(故渡辺)	絹子
佃町	岩屋スズ子(故岩屋)	辰美	
上宮永町	坂脇ミツカ(故坂脇)	清	
稻荷町	近藤	亮(故近藤マサエ)	
久々原	篠倉	栄助(故篠倉トシ子)	
西蒲池	梅崎	政代(故梅崎)	曉子
鬼童町	森	優子(故森)	一樹
上宮永町	匿 名		
塩塚	深町	鏝一(故深町)	英則
中島	田中	吉春(故田中)	眞子
皿垣開	塩塚	佳範(故塩塚)	ミヨ
皿垣開	山口	政昭(故山口チヨ子)	
中島	平河	高廣(故平河)	義一
皿垣開	限	國弘(故限)	強司
中島	高田	睦子(故高田エツ子)	
高畑	原	勝記(故原)	祥子
新村	河口	秀子(故河口)	直
みやま市	本田	邦昭(故本田)	雪枝
蒲船津	北原	聖子(故北原)	大輔

【令和6年1月1日～1月15日】

新外町	山田	淳子(故山田)	正月
有明町	堤	千里(故堤)	義勝
大浜町	矢ヶ部タケ子(故矢ヶ部武利)		
皿垣開	高口	義雄(故高口)	節子
大牟田市	立野真由美(故古賀)	廣美	
徳益	高田あや子(故高田フサ子)		
蒲生	池田	悦子(故池田)	一人

宮永町 草場八重子(故草場 宗彦)
棚町 藤丸 茂(故藤丸 五月)
垂見 高橋 博之(故高橋ケイ子)

※順不同、敬称略

※寄附者のご了承を得て記載しております。

なお、寄附者は、柳川市社会福祉協議会へ
寄附された方を記載しており、地区社会福祉
協議会へ寄附された方は含まれておりません。

あなたの「おもいやり」を被災地へ

募集中の災害義援金につきましては
福岡県共同募金会のホームページ
をご覧ください。下記ORコードから
ご確認いただけます。



やながわ訪問看護ステーション

訪問看護・訪問リハビリテーション

看護師が、健康状態の確認等を行い、
安心した生活を送ることができます。

ご自宅の生活にあわせてリハビリを
行うことで、生活の質が向上します。



看護師、理学・作業療法士、言語聴覚士が
ご自宅に訪問します！まずはご相談ください！

〒832-0058 柳川市上宮永町 277-2
担当：武末・杉谷 ☎ 75-1401

発行

※営業日以外に寄附をされたい方は、ご相談ください。



社会福祉 法人 柳川市社会福祉協議会

<https://yanagawa-shakyo.or.jp/>

営業日：月～金（年始年末、祝日を除く）

時間：8:30～17:00

本所

柳川市上宮永町 6-3 柳川総合保健福祉センター「水の郷」内
TEL:0944-72-5347 FAX:0944-72-5346 E-mail:yanagawashakyo5347@tea.ocn.ne.jp

大和支所

柳川市大和町栄 234-2 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内
TEL:0944-76-4833 FAX:0944-76-4832 E-mail:yanagawashakyo4833@soleil.ocn.ne.jp

三橋支所

柳川市三橋町正行 476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内
TEL:0944-73-6955 FAX:0944-73-6961 E-mail:yanagawashakyo6955@soleil.ocn.ne.jp



この社協だよりは、共同募金配分金によって作成されたものです。
また誌面中の 赤い羽根マークの事業には、共同募金が活用されています。